

地域おこし協力隊が 三原で過ごす日々

みはライフ!

市外から移住して来た9人の隊員が、地域課題の解決に向けて活動中!



今月の担当は
坂江 隆太
です!



【出身】石川県金沢市
【趣味】釣り、山登り、マインドスポーツ(麻雀、ポーカー)
【活動エリア】市内全地域
【活動テーマ】移住・定住の促進、関係人口の獲得



地域おこし協力隊
の活動は
市公式noteで!



問 地域企画課
TEL 0848-67-6011

「神明市で空き家
マルシェを準備中!」



▲イベント
詳細はこちら

前職の会社での経験を生かして、三原市や三原に住む人たちが抱えるさまざまな課題に、商売の目線から向き合う「おもしろい仕事づくり」をモットーに、三原の「地域専門商社」のような活動をしています。最近では、(株)まちづくり三原の空き家活用部として、地域の人たちと一緒に空き家の課題解決に取り組んでいます。また、宅建士として空き家に困っている地域の人の相談を受けるほか、7日(金)〜9日(日)の神明市の開催期間に合わせて、本町の空き家を使ったマルシェイベントも企画しており、イベントに向けて物件のDIY改修を行いました。みんなで祭りを盛り上げるので「イチカラマルシェ」にぜひ遊びに来てください!

あんしん通信

事故や犯罪、ゼロカーボンやごみに関する情報など、生活に役立つ情報をお届けします。

問 生活環境課 TEL 0848-67-6178 FAX 0848-64-4103)

【その5】

「正しく」自転車に乗っていますか?

自転車の「ながら運転」が罰則強化!
事故から身を守るためにヘルメット着用を!

買い物や通勤、趣味で乗る人も多い自転車に「正しく」乗っていますか?

令和6年11月から、自転車運転中にスマホで通話したり画面を注視する「ながらスマホ」が禁止され、罰則(罰金)が強化されました。また、「自転車の酒気帯び運転」も新たに罰則の対象になりました。

広島県警察の統計によると、市の令和6年の11月時点での自転車事故件数は19件となり、前の年と比べて7件増加しています。自転車事故は、自分だけでなく相手の命を奪うこともあります。罰則の有無に関わらず「正しく」自転車に乗ることを心掛けましょう。

また、事故から身を守るために、自転車に乗る時は、ヘルメットを着用しましょう。市では自転車用ヘルメット購入費の一部を補助しています。申請期限は3月31日(月)までですので、早めに手続きしてください。

自転車の罰則

ながらスマホ

6カ月以下の懲役または
10万円以下の罰金

※交通の危険を生じさせた場合は1年以下の懲役または30万円以下の罰金。



酒気帯び運転

3年以下の懲役または50万円以下の罰金

※次の人も罰則を受けます

- ① 自転車を利用すると知っているのに酒類を提供した人
- ② お酒を飲んでいて知っているのに自転車を貸した人

令和6年のSNS型投資詐欺 ・SNS型ロマンス詐欺発生状況

● 広島県内 ()は前月比
発生件数: 316件 (+25件)
被害総額: 約31億7,582万円
(+6,726万円)

● 三原警察署管内
発生件数: 16件 (+2件)
被害総額: 約9,564万円
(+136万円)

※令和6年11月末。

今月のポイント

- ☐ 自転車の交通ルールを確認
- ☐ 危険運転は自分や他人の命を奪うことに
- ☐ ヘルメットの購入費補助申請は3月31日(月)まで



詳しくはこちら▶

今月のコラム
第38回

市長



新年度予算

2月定例会で
審議されます

「二月往ぬる二月逃げる三月去る」といわれるように、年が明けてからあつという間に月日が流れています。2月の風物詩である神明市やはだか祭りなどの行事に、心を躍らせている人も多いのではないのでしょうか。

さて、10日(月)から始まる市議会定例会で、令和7年度当初予算案が審議されます。市民の皆さんの暮らしに関わる大切な予算です。皆さんからの意見などを踏まえ、毎年思いを込めて編成に取り組んでいます。財政的には厳しい状況のため、国や県との連携による財源確保やふるさと納税の獲得などに力を注いでいます。

新年度予算に関する例年のスケジュールを簡単に紹介いたします。まず、市議会の定例会の前に記者会見を開き、当初予算案を発表します。内容は市ホームページなどで公開し、どなたでも閲覧できます。また、定例会での施政方針演説



市HP



市議会
YouTube



▲議会での施政方針演説(令和4年度の様子)

や予算審議の過程についても、市議会YouTubeで公開しています。そして、3月の定例会最終日に新年度予算が議決されます。最後に、予算の主な内容を広報みはら4月号の特集で紹介いたします。

新年度予算は、市のこれらの取り組みが表れる内容となっており、市民の皆さんに直接関係する事業も多くあります。分かりやすい情報発信や丁寧な説明に努めますので、ぜひ関心を寄せてください。



ニュージーランド出身の
国際交流員コラム

● Vol.17 ●



CIR(国際交流員)
ジェイク・ロコブ



知ってる?

ニュージーランド

バンジージャンプの誕生

アトラクションとしておなじみのバンジージャンプは、過激なスポーツでもあります。1988年、ニュージーランドのA・J・ハケットが、クイーンズタウンにある高さ43mのカワラウ橋で、世界で初めてスポーツとして始めました。

Information for foreign
nationals in Mihara

＜ CIRが三原の
魅力などを発信中! ＞

Instagram & Facebook



Instagram

Facebook▶



オタゴ地方でのサイクリングの様子

オタゴ地方の魅力

夏の真ただ中にあるニュージーランドの2月は、旅行のピークシーズンです。国のほとんどの地域で気温25度くらいの晴天が続くので、自然を満喫する旅行が楽しめ、ニュージーランドを探索するのに最適です。

私にとって、この時期に友人と週末旅行に行く好きな場所の一つは、オタゴ地方です。雄大な山々、紺碧の湖、なだらかな丘陵やブドウ畑などの素晴らしい景色が広がり、観光客にも地元の人々にも大人気の場所です。

オタゴ地方では、スカイダイビングやバンジージャンプなどのアクティビティから、ワインの試飲、サイクリングやハイキングまで、たくさんの体験ができます。

●多言語相談窓口(市役所本庁4階)

問 経営企画課(TEL 0848-67-6270 FAX 0848-64-7101)